



104

小田急12321



皆様昨年も活動にご協力いただきましてありがとうございます。新型コロナウイルスによる感染が落ち着いたと安心する間もなく、新たな変異株が出現し、もうしばらくマスクでの生活が続きます。活動中にマスクを付けているため、ここ1、2年は笑顔で対面する機会がすっかり少なくなりました。笑顔で挨拶を交わすことは、場を和ませ、心を通わせる特效薬だとつくづく感じています。

2021年、戦慄を覚えた事件がいくつもありました。それは、無差別に他人を巻き込んだ8月の小田急線刺傷事件、またそれを模倣した10月の京王線刺傷事件、そして12月の大阪北新地の心療内科への放火事件では、身勝手なことに、道連れにされた25名の方の尊い命が失われました。やるせない無念さと無力感を覚えます。

この2年間急激に治安が悪化したニューヨーク市では、見ず知らずの人から突然攻撃される事件が増えました。悪化の原因は一つではなく、貧困層が増えたこと、銃社会であること、薬物乱用者の増加、囚人の釈放、アジア人への差別、その結果精神疾患が増えたことなど様々な理由が挙げられ、たまたまその場に居合わせた罪のない人が、たまたまそこにいた犯罪者により犠牲になってしまふのはとても残念です。

止を徹底するなど、新しい習慣を身につけ、多くのことを学びました。これから先にどんなことが起ころうとも、受け身ではなく主体的に向き合い、自らの可能性を最大限に発揮し、安心して暮らせる社会と幸福な人生を、自らが創り出していく、ガーディアン・エンジェルは、一人ひとりがそうでありたいと願っています。

いざというときに大切な命を守るため、普段から臨機応変に身を守る習慣をつけておく必要があります。研修での「スキャン&アクション」や、子ども安全セミナーで言い続ける「周りをよく見ること」、「危険だと感じたらずぐに離れること」、「早く知らせる」と「早く知らせる」と「早く知らせる」を積み重ねておくことです。

自分の身に降りかかる危険のリスクを回避するための対策として、人やまわりの様子を「しっかりと見る」練習をしましょう。専門家曰く情報の83%が「視覚」から入るので、「しっかりと見て」、見る力を高め、「異変にすぐ気づき」、「即座に対応」します。では「しっかりと見る」とはどのようなことでしょうか？

2021年5月に開催された第22回通常総会において、長年活動を継続してきた所沢支部長のワイパーが理事として承認されました。今回は新任理事ワイパーをご紹介します。

新任理事 ワイパー

「今後とも支部長として体力がある限り活動をしていきたいと思っています。現在、青少年の更生保護をしている人たちの繋がりで新メンバー獲得にも動いています。引き続き、活動を続ける事で顔を覚えてもらい認知度を上げ、多くの方に活動をする姿を見ていただきたいと思います。」とワイパーは語ってくれました。

煙禁止の声かけもします。活動は土曜18時から24時までの間の4時間、18年間毎週活動をしていきますが、コロナ禍による緊急事態宣言下での活動自粛の間は、20時まで活動短縮をしました。GWが明け通常の活動時間に戻りましたが、街はコロナ禍前と比べ中高年の人たちが減り若者が目立つようになり、住宅街がある東口にある公園では公園飲みをする若者が増えました。



プロペ商店街があります。所沢支部では、西武鉄道の許可を得て駅改札内でもパトロールを実施しています。ホーム上で喫煙している人々たちを見かけたら、喫

アメリカでは、地下鉄駅構内において人を線路に突き飛ばす事件が多発しており、邦人に対し注意喚起を行っております。

鉄道を利用する場合、駅や乗客、時間帯により危険性の度合いは随時変化しています。特に精神疾患の可能性がある人物が付近にいる場合は思わぬ被害に遭う可能性があることを常に意識しておきましょう。

人の少ない車両に乗車する際は、乗務員の有無や同乗者の様子を確認して、不審な人物を確認した場合に車両を移動するなど、自身の安全を守る行動を優先するように心がけてください。また、駅のホームでも同様に周囲の状況に注意し、駅員から見える壁際やサインボード近くで待つようにしてください。自分の「直感」を信じ、もし何かおかしいと感じた時は、何かが起こる可能性がありますのでお気をつけください。

行動の三原則

- ・ 行動のパターン化をしない
- ・ 目立たない
- ・ 用心を怠らない

(参考：在NY日本国総領事館安全情報)

本部分 ザウ ニューヨーク訪問



ザウがNYC出張の間に立ち寄ってくれました。ザウは、日本の大手電力会社ワシントン事務所長に就任、現地で活躍しています。渋谷支部を経て本部分となり、主に情報提供に協力いただいています。

北九州支部 フル

2021年8月24日日本初となる暴力団トップへの死刑判決が下される報道がありました。民間人への襲撃など凶悪な事件を起こしていた北九州市に本拠地を置く暴力団工藤会総裁への判決です。

G A J北九州支部には、福岡県警察本部暴力団対策部に所属し特別遊撃隊として工藤会対策の最前線で活躍していたブルが在籍しています。

ブルは、退官後北九州市安全・安心推進課子ども防犯教室担当になり、その後G A Jメンバーとして、頼もしく活動を続けています。

「警察官在職中は、暴力団員の摘発のため職務質問で情報を聞き出し、資金源となる薬物密売の調査



をしたり、常に緊張が付きもので歩いていても後ろを気にしなればならない生活でした。民間人にも見境なく脅迫する組織が相手なので、目つきも鋭くなり眉間の皺も深くなりました。

市役所の防犯係に配属になった時、正直肩の荷が降りてほっとした気持ちになりました。以前とは全く違う立場の仕事に就くことになり、気持ちの切り替えに苦労しました。

G A Jの活動に賛同しメンバーになってからは、小倉駅周辺のパトロールや、小学校に出向きタンクが講師の防犯教室のサポートをしています。

防犯教室を通じ、子ども達が犯罪に巻き込まれないためにどうしたら避けられるかを伝えるG A Jの活動はとても良い活動だと思っています。組員の中には、子ども

の時から自分では変えようがない環境で育った人が多くいます。家族に見放された子どもたちが、お小遣いをくれたり、かまってくれる大人を慕い、いつの間にか構成員になっていくのを見てきて、食い止める方法はないかと考えてきました。

今は、子ども達に「いつも気にして見ている大人が近くにいる」と、防犯教室を通して伝えていきます。家や学校で辛いことがあるなら、あきらめないで相談できることを知ってもらい、ひいては自分を大切にする自尊心も育くんでもらいたいです。

私たち大人は子ども達を守り正しい方向に導く責任があると自覚して、これからはしっかりと見守っていきます。」

新作グッズ紹介

G A Jオリジナル白ポロシャツとジッパー付パーカーを販売いたします。購入希望の方はサイズをお問合せください。

ポロシャツ(半袖) 価格¥4,500(税込・送料別)



パーカー(薄地生地) 価格¥6,000(税込・送料別) ※限定100着!



アーク・エンジェル エム

三郷市に支部を立ち上げる目標を掲げ2009年6月に草加支部へ入会し、2000回以上の活動に参加しました。常に明るい笑顔と安定した活動実績で、2018年4月にS Pリーダーに認定されました。永年の活動に敬意を表するとともに、在りし日の姿を偲び、衷心より哀悼の意を表します。(享年61歳)



10-4 事務局だより

コロナの流行以来、仕事でリモート会議をされる方も多いと思います。事務局でもよく利用しますが、やってみて気が付いたことがあります。それは「自分の顔」です。会議中、人の話を聞いている時、モニターに映った自分を見てハッとすることがあります。真剣に聞いているつもりが、時に怒っているような、あるいはつまらなそうに見える顔に見えるのです。その度に、これはいけないと思うのですが、自分でも全く気付いていない癖のようなものですから、どう直していいかわからず困ってしまいます。皆さんも同じような経験はありませんか？(事務局長グラム)

ご寄附のお願い

皆さまからの応援を お待ちしております

三菱UFJ銀行 赤坂支店 普通口座 5190124

または

ゆうちょ銀行振替口座 普通口座 00130-9-549237

口座名義：特定非営利活動法人 日本ガーディアン・エンジェルズ